

令和元年10月28日
株式会社 中国銀行

地域密着型クラウドファンディング「晴れ！フレ！岡山」プロジェクト 公開について
～ 西日本豪雨で被災したアパートを地域の防災拠点住宅へ再生 を支援 ～

当行では、株式会社山陽新聞社（岡山市北区柳町二丁目1番1号 代表取締役 松田 正己）とREADYFOR株式会社（東京都文京区本郷五丁目3番10号いちご本郷ビル3階 代表取締役CEO 米良 はるか）が運営する、地域密着型クラウドファンディングサービス「晴れ！フレ！岡山」で、倉敷市船穂町で介護事業を営む津田 由起子氏が取組む「故郷へこれからも帰れるように。真備町から発信する、防災の家」プロジェクトへの募集を開始しましたのでお知らせします。真備町の復興ならびに岡山の活性化のためにも、プロジェクトへのご支援をよろしくお願いいたします。

当行では、今後も地域の魅力ある資源・商品を全国に広くPRする機会を通じて、地域と連携した地方創生の取組みを一層進めてまいります。

【プロジェクトの概要】

実行先名	津田 由起子(つだ ゆきこ)
プロジェクト名	故郷へこれからも帰れるように。真備町から発信する、防災の家
内容	被災アパートを水害に負けない避難機能付き共同住宅にリフォームし、「住まい」を再建するプロジェクト(サツキPROJECT)
募集期間	令和元年10月28日(月)～令和元年12月25日(水)(59日間)
目標金額	2,000,000円
支援者への返礼品	支援金額(3,000円～500,000円)に応じた返礼例 (支援金額 30,000円) ・・・「<電気、水道のない一夜を体験してみよう！> 完成披露パーティー・サバイバルナイトにご招待」 (支援金額 50,000円) ・・・「完成披露パーティー・本格的ソーメン流しにご招待」 (支援金額 100,000円) ・・・「<限定10名様>永久会員/イベントにすべてご招待！」
今後の取組み	災害の多い日本、「避難機能付き共同住宅」と「住民主体が支えあう暮らし方」がセットになったサツキPROJECTの考え方は、今後の日本のモデルになると確信しています。まずは真備町に1棟完成させ、サツキPROJECTの考え方を全国に発信し、広めていきたいと考えています。

なお、お申込みは、URL (<https://readyfor.jp/projects/gogosatsuki>) をご参照ください。

以上